

(仮称)長浜市未来子ども若者計画の方向性 (案) について

■計画策定の背景

◆ 子ども基本法 (R5.4.1 施行) および 子ども大綱 (R5.12.22 閣議決定) に基づいて、幅広い子ども施策を総合的に推進するために、今後5年程度 (R7-R11) の市の基本的な方針や重要事項を定めるものです。

> 国が定めた「子ども大綱」では、全ての子ども・若者が、身体的・精神的・社会的に将来にわたって幸福な状態 (= ウェルビーイング) で生活を送ることができる「子どもまんなか社会」の実現を目指しています。実現にあたっては、「全ての子どもや若者が、大人や社会に支えられ、生活に必要な知恵を身に着けながら〇〇〇ができる社会」の視点が示され、子どもや若者の「〇〇〇ができる」が増えることで、「子どもや若者、子育て当事者はもちろん、全ての人にとって、社会的価値が創造され、その幸福が高まることに」とされています。

◆ 長浜市では独自に 7つの分野 (子ども・子育て/子ども若者/次世代/母子保健/貧困/ひとり親/放課後) も包括した計画を策定します。

■計画をつくるうえで大切にしたい考え方 * R5 に開催した会議等でいただいた意見を抽出

- ◆ 子ども若者がプレイヤー (主語) の目線で作る
- ◆ 子ども若者の笑顔を増やすにはという視点で作る
- ◆ 子ども若者と大人が「ともに進めて成長していく」という視点で作る
- ◆ 将来めざす姿、基本方針や重要施策をできるだけシンプルにわかりやすく伝える
- ◆ できあがった計画を子ども若者にも手にとって見てほしいので、イラストをメインとした概要版 (やさしい版) を作成する
- ◆ これまでにいただいた意見や夢を概要版 (やさしい版) の中で反映する
- ◆ 対話により、それぞれの「子どもまんなか社会」を問い続けていく
- ◆ 計画完成がゴールではなく、意見を聴き、考えながらアップデートを繰り返していく

□基本理念 (案) * 存在意義/大切にしたい考え/使命/価値観

((子ども + 若者^{まんなか}) + 大人(=共に成長する人)) × 長浜 = 未来(笑顔)

子ども・若者がまんなかで笑い、その笑顔で大人も一緒に成長することですべての人が幸福な状態 (= ウェルビーイング) で暮らせる社会を実現する。

□実現したい未来の姿 (案) * ビジョン/将来像/ゴール

子ども若者が **笑顔** になる回数が今よりもたくさん増えている未来